

# e-JAMP CONNECTION

～異業種含めた中小・ベンチャー、自動車産業等大手企業とのマッチングイベント～

\*e-JAMP: East Japan Advanced Mobility Project (広域関東圏先端モビリティプロジェクト)

## e-JAMP CONNECTION概要

関東経済産業局はCASE、MaaSの潮流により自動車産業の構造変化に加え、経済社会構造が変革する中、多様な移動課題解決のため、モビリティサービスの社会実装プロジェクトの創出や、自動車産業等の競争力強化を図るための異業種連携の促進を支援する、「e-JAMP」(広域関東圏先端モビリティプロジェクト)を始動します。

本イベントである、「e-JAMP CONNECTION」では、将来的に新たなモビリティサービス創出が期待できる以下の4分野において、異業種を含めた中小・ベンチャー、自動車産業等の大手企業とのマッチングイベントを2回実施します。各イベントでは①登壇企業6社程度によるプレゼン(オープン形式)、②登壇企業6社との個別商談会(クローズド形式)の二部構成で実施します。

分野① 自動運転技術に付随する技術(認知・判断・制御、サイバーセキュリティ等)

分野② 車内空間の新たな過ごし方(内装等)、データ活用アイデア(位置情報、感情分析等)

分野③ 新しい自動車保険・補償、アフターサービス

分野④ 新しい移動サービス(オンデマンドサービス、シェアリング等)

### 日程

Vol.1 2019年12月18日(水)  
Vol.2 2020年1月28日(火)

### 時間

受付 12:20～  
第1部(プレゼン) 13:00～15:20  
第2部(商談会) 15:30～18:30

### 会場

フクラシア八重洲(東京) 会議室A  
東京都中央区八重洲2-4-1  
ユニゾ八重洲ビル(常和八重洲ビル) 3F

### 定員

100名(定員になり次第締め切ります)

### 対象

モビリティ領域における連携に関心のある、自動車メーカー、部品メーカー、通信事業者、保険会社、不動産会社、中小・ベンチャー、大学、研究機関、銀行、ベンチャーキャピタル、監査法人、地方公共団体等

### 主催

経済産業省関東経済産業局

### 事務局

みずほ情報総研株式会社



## ～お申し込み方法(①プレゼン聴講)～

- 下記URLの「お申し込み」ボタンから必要事項をご記入の上、お申し込みください。  
(<https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2019/e-jamp-connection1218.html>)

## ～お申し込み方法(②個別商談会)～

- 上記のプレゼンにご参加された方を対象に、プレゼン登壇企業との個別商談会の機会を設けております。
- 個別商談会への参加をご希望される場合は、上記URLに掲載されているExcelファイルに必要事項をご記入の上、右記アドレスまでお送りください。(e-jamp-connection@mizuho-ir.co.jp)

# プログラム (Vol.1:12/18開催)

本イベントは、①登壇企業によるプレゼンテーション、②登壇企業との個別商談会の2部構成で実施します。

受付開始 : 12:20

開会挨拶 : 13:00~13:10

イベント趣旨説明 : 13:10~13:15

プレゼンテーション : 13:15~15:15

登壇企業各社が自社の取組やシーズ、強みのほか、本イベントに対する期待・ニーズをプレゼン (1社プレゼン15分+質疑・入れ替え5分)

株式会社アプトポッド 代表取締役 坂元 淳一 氏  
「 MaaSプラットフォームに必要なIoTシステムの機能要件 」

株式会社KYOWAエンジニアリング・ラボラトリー 代表取締役社長 太田 恭平 氏  
「 テレメトリーシステム・IoT製品を用いた車載情報収集サービスについて 」

埼玉工業大学 工学部 情報システム学科 教授/  
株式会社フィールドオート 社長 渡部 大志 氏  
「 公道走行可能な自動運転バスの実験車両と自動運転AIの実用化・市販化 」

株式会社SteraVision CEO 上塚 尚登 氏  
「 人の眼と同じ高度な視覚機能を持つスキャナー、LiDAR、視覚システム 」

株式会社Empath 代表取締役 下地 貴明 氏  
「 (仮)音声感情解析AI ~自動車業界での展望~ 」

株式会社スマートドライブ 代表取締役社長 北川 烈 氏  
「 コネクテッドカーから取得した走行データの活用方法 」

中締め (プレゼンテーション閉会) : 15:15~15:20

閉会后 (15:20~16:00頃) は個別商談会と並行して、プレゼンテーション会場にて登壇企業担当者との名刺交換会を予定

個別商談会 : 15:30~18:30

登壇企業各社との個別商談会を個室にて実施 (全6コマ : 1コマ20分+入れ替え10分)

## お問い合わせ先

【セミナー及び個別商談会申込窓口 (事務局)】 みずほ情報総研株式会社 経営・ITコンサルティング部  
担当 : 西脇、羽田 TEL : 03-5281-5492 / E-mail : e-jamp-connection@mizuho-ir.co.jp

【開催趣旨等】 経済産業省関東経済産業局 地域経済部 先端産業支援課

担当 : 山崎、鈴木 TEL : 048-600-0283 / E-mail : kanto-it@meti.go.jp

# プレゼンテーション概要 (Vol.1:12/18開催)

株式会社アプトポッド 代表取締役 坂元 淳一 氏

「MaaSプラットフォームに必要なIoTシステムの機能要件」



主要事業	高速IoTプラットフォームミドルウェア、及びPaaS提供
シーズ・強み	自動車、産業機器、ロボットなどがコネクテッド化する際にやり取りされる短周期かつ膨大な制御・センサーデータを、通常のモバイル・インターネット網を介して、リアルタイムに、確実に、双方向に伝送・収集することができる高速IoTフレームワークintdashを中心に、MaaS時代の車両開発・サービス開発におけるデータ収集、解析・分析、およびAI 開発におけるデータ収集から機械学習を総合的にサポートするワークフローと運用環境を提供する。
イベントに対する期待・ニーズ	自動車、産業機器、ロボティクスなどの分野で高度なコネクテッドシステムの開発を実施または計画されているメーカー様、事業者様と連携したい。
プレゼンに関連する技術内容	車両開発、車両シミュレーション・メンテナンス、車内空間に係る機器開発、各種データ収集・分析・解析・活用、デジタル要素技術開発

株式会社KYOWAエンジニアリング・ラボラトリー 代表取締役社長 太田 恭平 氏

「テレメトリーシステム・IoT製品を用いた車載情報収集サービスについて」



主要事業	自動車部品設計・試作モック開発・スマホアプリ開発・クラウドサービス開発・電子基板設計・開発・マイコンソフト開発
シーズ・強み	社内で筐体設計から電子基板・ソフト・クラウドと一連の流れをすべて対応可能である。本プレゼンでは、頭部に装着したデバイスから脳血流データを収集し、そのデータに基づき、ドライバーの運転行動を検証する「テレメトリーシステム」や当社のIoT製品を中心に説明する。
イベントに対する期待・ニーズ	試作モック製作や、スマホアプリ・クラウド開発を必要とする業種の方と連携し、開発を行いたい。
プレゼンに関連する技術内容	車両データ取得、安全運転支援、事故分析、ドライバーモニタリング、IoT（センサ）

埼玉工業大学 工学部 情報システム学科 教授／

株式会社フィールドオート 社長 渡部 大志 氏

「公道走行可能な自動運転バスの実験車両と自動運転A Iの実用化・市販化」



主要事業	自動運転の実証実験サポート事業（自動運転の実証実験に取り組む埼玉工業大学発ベンチャー）
シーズ・強み	電動車いすの様にジョイスティックで公道を走行可能な自動車「ジョイ・カー」をバス仕様にし、この車両のジョイスティックと自動運転A I「AIPilot/Autoware」との接続方法を開発し、自動運転バスの実験車両を作る。実証実験に基づきバス・接続機器・A Iに改良を加え、最終的に実用化・市販化を目指す。
イベントに対する期待・ニーズ	自動運転バスの納入先となり得るバス会社等の交通事業者、自動車メーカー、level4discoveryにおける自動運転バスの運行に興味をもたれる事業者と連携したい。
プレゼンに関連する技術内容	後付け可能な自動運転システム

# プレゼンテーション概要 (Vol.1:12/18開催)

株式会社SteraVision CEO 上塚 尚登 氏

「人の眼と同じ高度な視覚機能を持つスキャナー、LiDAR、視覚システム」



主要事業	スキャナー、LiDARの設計開発
シーズ・強み	①人間らしい「眼」、②人間より感度の良い「眼」、③人間には見えないモノを見る「眼」を実現する、人のように重みづけスキャンが可能なスキャナー「MultiPol」と新たな原理に基づいて外界3次元イメージを高速に取得できる「Digital Coherent Lider」のプレゼンを行う。
イベントに対する期待・ニーズ	自動車関係、農機、建機、港湾クレーンなどの機器の開発メーカー等と連携したい。
プレゼンに関連する技術内容	電子機器開発、安全運転支援、AI

株式会社Empath 代表取締役 下地 貴明 氏

「(仮)音声感情解析AI ~自動車業界での展望~」



主要事業	音声感情解析AIの開発・販売
シーズ・強み	Empathは音声感情解析AIである。音声の物理的特徴量を解析することで、言語に依存せずリアルタイムで喜び、平常、怒り、悲しみの4つの感情と元気度を解析する。現在50カ国以上、約2,000社のデベロッパーにご利用いただいている。
イベントに対する期待・ニーズ	自動車業界、コールセンターとのビジネス連携を行いたい。
プレゼンに関連する技術内容	音声感情解析、AI

株式会社スマートドライブ 代表取締役社長 北川 烈 氏

「コネクテッドカーから取得した走行データの活用方法」



主要事業	あらゆる移動体のセンサーデータを収集する「データインプット」、収集したデータの利用価値を高める「プラットフォーム」、これらのデータを活用したサービスの「データアウトプット」の各領域について一貫通貫した事業を展開している。
シーズ・強み	工事不要でシガーソケットに弊社が自社開発IoTデバイスをさすだけで車両をコネクテッド化することが可能。また、自社のデバイスだけでなく、他社デバイスからもデータを取得するが幅広いデバイスに対応している。
イベントに対する期待・ニーズ	弊社のプラットフォームで保持しているデータを活用したモビリティサービスを共に作っていく企業様との連携、法人向け車両管理サービスの販売代理を行なっていただける企業様と連携したい。
プレゼンに関連する技術内容	車両データ取得、車両動作解析、安全運転支援、動態管理（ドライバー、車両）、IoT（センサ）